



毛呂山町マスコットキャラクター  
もろ丸くん

# 議会だより

発行/毛呂山町議会  
編集/毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

もろやま

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



## 3月の定例会

|                   |       |
|-------------------|-------|
| 平成25年度一般会計予算・発議   | 2~3P  |
| 平成25年度特別会計予算      | 4P    |
| 平成24年度補正予算        | 5P    |
| 条例の制定・改正 規約、協定の変更 |       |
| 議案の審議結果           | 6~7P  |
| 常任委員会レポート         | 8P    |
| 町道の廃止・認定          | 9P    |
| 一般質問              | 9~15P |
| 人事・議会の動き          | 16P   |

平成25年5月1日発行

第 80 号

議会だよりは議員の自主編集により発行し、この用紙は再生紙を使用しております。

開園した「ゆずの里保育園」

# 一般会計予算

## 3月議会定例会

# 89億3,000万円

(前年比4.6%の減)

予算総額は歳入・歳出それぞれ89億3,000万円です。昨年の93億6,500万円に比べ4億3,500万円(4.6%)の減額となりました。歳入は、長引く景気の低迷を背景に、町税の伸びは見込めず厳しい状況が続いております。歳出に於いては、少子高齢化に伴う医療費等の社会保障関連経費の増加や生活環境道路の整備、教育施設を中心とした既存施設の老朽化に伴う修繕工事等により財政需要は拡大する傾向です。こうした状況を踏まえ、限られた財源の中で創意と工夫を凝らして、活力と魅力ある地域づくりを目指し、最小の経費で最大の事業効果が得られるようすすめられます。

(賛成多数可決)

### 平成25年度事業の主な内容

#### 総務費

- ・庁舎排水設備改修工事 ..... 2,700万円
- ・シルバー人材センター業務委託 ..... 1,745万円
- ・不動産鑑定業務委託 ..... 1,174万円

#### 民生費

- ・こども医療費中学校修了まで ..... 8,646万円
- ・児童手当 ..... 5億2,371万円

#### 衛生費

- ・川角地区コミュニティ広場整備 ..... 1,500万円

#### 農林水産業費

- ・震災対策農業水利施設整備事業 ..... 1,560万円

#### 土木費

- ・下川原地内葛川周辺整備事業 ..... 2,766万円
- ・武州長瀬駅北口周辺地区整備 ..... 5,500万円

#### 教育費

- ・教育センター屋上防水修繕工事 ..... 462万円
- ・光山小学校消防放送設備改修事業 ..... 3,327万円
- ・川角中学校武道場改修事業 ..... 5,000万円
- ・毛呂山中学校プール設備改修工事 ..... 771万円
- ・大類グラウンド土地購入費 ..... 2億1,082万円
- ・体育施設等改修工事 ..... 503万円

# 一般会計予算可決

## 町立ゆずの里保育園が開園しました。

平成25年度3月定例会は、4日から21日までの会期で開催されました。主な議題は、条例の制定7件、条例の一部改正11件、規約の変更3件、補正予算5件、当初予算6件、協定の変更1件、町道の路線の認定・廃止各1件、人事1件、報告6件、合わせて42件の審議をしました。なお議案審議に先立ち行われた一般質問は12名が登壇し活発な質問が展開されました。

# 平成25年度



川角交差点右折帯が完成

## 一般会計討論

### 反対

藤岡健司議員

90年代以降の長期不況と10年以上の所得の減少は、子育て世帯の生活を苦しめ、生活・労働・子育てのどの面でも、親の不安・ストレスが高く、社会的孤立も進行して子どもの虐待も絶えない状況になっているのではないかと。親の雇用破壊でさまざまな形で子供の貧困が広がっています。そのことで、就学や生活環境に深刻な影響を及ぼしていると思われまます。教育については、町もよくやっているとは思いますが、教職員の多忙化やいじめや不登校や教育のかたよりなど、これは、社会的な現象の影響もあり、一朝一夕には解決しません。国の推し進める教育改革には反対であります。町民は、深刻な不況で多くの方々がさまざまな問題を抱え、苦しんでいる時であり、

こうした方々の生活を守ることを、より重点をおき、予算配分をするべきではないか。

岡野 勉議員

国民所得は10数年、減少の一途、その額は給与所得者で一人当たり70万円にも及びます。この主な原因は、国の進めた「行財政改革」にあり、各自自治体にあつては個人町民税の減少を招き、予算規模を縮小させています。平成25年度一般会計当初予算を念頭に3月議会一般質問では、約半数の議員が「安定した雇用と生活の向上」を願い「企業誘致」「観光資源の有効活用」に質疑が集中し、町政への期待と進捗を質しました。尚、本予算は町立3園体制を2園体制にするもので全町パランスある「子育て支援」に疑問が残ります。また本町は臨時職員（非正規）の割合が高く特に保育・教育現場で改善が望まれます。

また、過度な経費削減は、安定雇用（若者に夢と希望を！）と住民サービスに支障をきたし指定管理者のあり方など、十分検討していく必要があります。

### 発議

（全員賛成可決）

#### 信頼のおける町政運営を求める決議

毛呂山町議会は、平成24年12月定例会において、「毛呂山総合公園及び毛呂山町体育施設の指定管理者の指

定について」町長の提案理由のなかに「効率的な運営と経費の節減」を図るためと説明があり、賛成の議決をした。しかし、その後当該の指定管理者より「次期の指定管理者指定辞退願」が提出され、町は受理した。今日までの経過の中で、一般社団法人毛呂山町体育協会から平成24年度の赤字決算見込みの報告があり、本町議会は今事件に至った経緯及び詳細な報告を求めてきたが、その明確な説明

が今日までない。更に平成25年度一般会計予算では、体育施設に対し、町直営の予算計上がされている。

「議決権」は議会の持つ権限の中で最も本質的、基本的なものであり、議会の存在目的から第一にも挙げられる権限である。その議案に賛成した議会及び住民に対し、次期議会の定例会までには行政責任の明確化を含め、十分納得のいく説明が必要不可欠である。

いうまでもなく、議会と行政は車の両輪であり、信頼関係で運営している。よって本町議会は行政側、特に今事件で的確な判断を怠った議案提出者の町長に対し、今後議会の議決を要する議案については十分な見識の上に立ち、今回のようなことが二度と起こらないよう最善の注意を図ると共に、町民に不信を抱かせないよう信頼のおける町政運営を求める。

以上決議する。

平成25年3月21日

毛呂山町長 井上健次 様

毛呂山町議会

平成25年度

# 特別会計(当初)予算

## 国民健康保険特別会計

歳入歳出44億6,654万円 (0.42%減)

国民健康保険は、被保険者の疾病、負傷、出産等に対し必要な保険給付を行い被保険者の健康を支えています。

### ◎主な歳入・歳出

|                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| ○歳入                   | ○歳出                    |
| 国民健康保険税<br>9億39万円     | 保険給付費<br>29億8,560万円    |
| 国庫支出金<br>9億4,286万円    | 後期高齢者支援金等<br>5億9,164万円 |
| 療養給付等交付金<br>2億1,924万円 | 前期高齢者納付金等<br>27万円      |
| 県支出金<br>2億2,516万円     | 介護納付金<br>2億4,283万円     |
| 共同事業交付金<br>5億5,970万円  | 共同事業拠出金<br>5億7,236万円   |

**(賛成多数可決)**

## 水道事業会計

### 収益的収入及び支出

|       |             |
|-------|-------------|
| 収益的収入 | 7億5,803万円   |
| 収益的支出 | 7億2,900万円   |
| 損益勘定  | 1,987万円の純利益 |

### 資本的収入及び支出

|       |           |
|-------|-----------|
| 資本的収入 | 93万円      |
| 資本的支出 | 4億4,460万円 |

収入額が支出額に対して不足する額4億4,366万円は補填財源をもって補填する。

### ◎主な事業

資本的支出の建設改良で配水施設整備費として配水管の更新等

**(賛成多数可決)**

## 介護保険特別会計

歳入歳出19億1,791万円 (6.37%増)

高齢者が安心して暮らせるために介護予防を推進。

### ◎主な歳入・歳出

|                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| ○歳入                  | ○歳出                 |
| 支払基金交付金<br>5億3,529万円 | 保険給付費<br>18億3,363万円 |
| 保険料<br>4億1,322万円     | 地域支援事業費<br>3,426万円  |

**(賛成多数可決)**

## 後期高齢者医療特別会計

歳入歳出3億282万円 (4.97%増)

埼玉県内の全市町村が加入している埼玉県後期高齢者医療広域連合と市町村が連携し事務を行っています。町では受付窓口業務と後期高齢者医療保険料の徴収業務を担当しています。

### ◎主な歳入・歳出

|                |           |
|----------------|-----------|
| ○歳入            |           |
| 後期高齢者医療保険料     | 2億2,554万円 |
| ○歳出            |           |
| 後期高齢者医療広域連合納付金 | 2億8,534万円 |

**(賛成多数可決)**

## 農業集落排水事業特別会計

歳入歳出2,789万円 (0.05%増)

農村地域における生活環境の整備と河川や用水路などの水環境の保全を目的とした事業。

### ◎主な歳入・歳出

|           |         |
|-----------|---------|
| ○歳入       |         |
| 一般会計繰入金   | 2,114万円 |
| ○歳出       |         |
| 事業費(委託料等) | 1,118万円 |

**(全員賛成可決)**

平成24年度

# 補正予算

## 一般会計（第4号）

予算総額109億9,415万円

歳入歳出それぞれ5億8,551万円追加

### ◎主な内容

- 川角中学校大規模改造事業
- 武州長瀬駅北口周辺地区整備事業

（賛成多数可決）

### 繰越明許費

繰越額12億8,516万円

### ◎内容

- 福祉会館耐震補強工事設計委託事業 1,100万円
- 橋梁長寿命化修繕計画策定委託事業 1,040万円
- 路面性状調査委託事業 150万円
- 踏切設計委託事業 500万円
- 町道第7号路線道路改良事業 2,224万円
- 武州長瀬駅北口周辺地区整備事業 9億7,647万円
- 小学校トイレ改修事業 5,014万円
- 川角中学校大規模改造事業 2億839万円

### 繰越明許費とは

歳出予算の経費のうちその性質上または予算成立後の事由に基づき、年度内にその支出を終わらない見込みのある物については、予算の定めるところにより翌年度に繰り越して使用することができる。

## 国民健康保険特別会計（第3号）

予算総額46億927万円

歳入歳出それぞれ7,253万円減額

### ◎主な内容

一般被保険者及び退職被保険者等に係る保険給付費の減額

（全員賛成可決）

## 水道事業会計（第2号）

### 収益的収入及び支出

収益的収入は39万円の減額で合計7億6,304万円  
収益的支出は105万円の増額で合計7億4,218万円  
損益勘定は1,275万円の純利益

### 資本的収入及び支出

資本的支出は3,000万円の減額で合計4億1,872万円となり、収入額が支出額に対して不足する額3億5,779万円は補填財源をもって補填する。

### ◎主な歳入・歳出

収入の部 水道管切り回し工事負担金の減  
支出の部 消費税の増・配水及び給水費の減

（全員賛成可決）

## 介護保険特別会計（第2号）

予算総額17億6,812万円

歳入歳出それぞれ8,040万円減額

### ◎主な内容

保険給付費の支払見込み額を算定し、地域密着型介護サービス給付費等を減額及び、施設介護サービス給付費等を減額

（全員賛成可決）

## 後期高齢者医療特別会計（第2号）

予算総額2億8,443万円

歳入歳出それぞれ203万円減額

### ◎主な歳入・歳出

埼玉県後期高齢者医療広域連合からの算定資料及び事務費等の見込額を算定し、総務費及び後期高齢者医療広域連合納付金を減額

（全員賛成可決）

# 条例の制定・改正など

## 条例の制定

○毛呂山町新型インフルエンザ等対策本部条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町が管理する町道の構造等の基準を定める条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町武州長瀬駅前コミュニティ広場条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例

（全員賛成可決）



武州長瀬駅前コミュニティ広場

## 条例の改正

○毛呂山町防災会議条例及び毛呂山町災害対策本部条例の一部を改正する条例

（全員賛成可決）

○職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

（全員賛成可決）

○議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

（賛成多数可決）

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

（賛成多数可決）

○毛呂山町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町企業誘致促進条例の一部を改正する条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町都市公園条例の一部を改正する条例

（全員賛成可決）

○毛呂山町営住宅管理条例の一部を改正する条例

（全員賛成可決）

## 規約の変更

○埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について

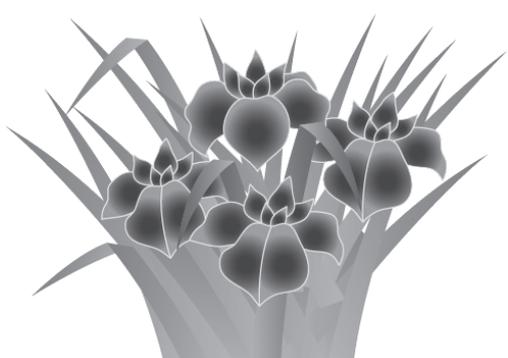
（全員賛成可決）

○埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について

（全員賛成可決）

○毛呂山町・越生町・鳩山町障害程度区分判定等審査会の規約変更について

（賛成多数可決）



協定の変更

○武州長瀬駅自由通路及び橋上駅舎整備工事の施行に関する基本協定の一部を変更する協定の締結について

(賛成多数可決)



工事中の武州長瀬駅橋上駅舎

発議

○信頼のおける町政運営を求める決議の提出について  
(全員賛成可決)

議案の審議結果 (3月定例会)

○は賛成 ×は反対 退は退席 討は討論 議は議長

| 議案  | 議員名(期数順)   | 弓田茂樹 | 佐藤秀樹 | 荒木かおる | 千葉三津子 | 村田忠次郎 | 宮寺征二 | 藤岡健司 | 下田一甫 | 岡野勉 | 小峰明雄 | 高橋達夫 | 長瀬衛 | 岡部和雄 | 堀江快治 | 審議結果 |
|-----|--|------|------|-------|-------|-------|------|------|------|-----|------|------|-----|------|------|------|
| 1   | 毛呂山町新型インフルエンザ等対策本部条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 2   | 毛呂山町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 3   | 毛呂山町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 4   | 毛呂山町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例 | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 5   | 毛呂山町が管理する町道の構造等の基準を定める条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 6   | 毛呂山町武州長瀬駅前コミュニティ広場条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 7   | 毛呂山町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例  | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 8   | 毛呂山町防災会議条例及び毛呂山町災害対策本部条例の一部を改正する条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 9   | 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 10  | 毛呂山町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 11  | 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×討   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 12  | 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 13  | 毛呂山町災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 14  | 毛呂山町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 15  | 毛呂山町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 16  | 毛呂山町企業誘致促進条例の一部を改正する条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 17  | 毛呂山町都市公園条例の一部を改正する条例   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 18  | 毛呂山町営住宅管理条例の一部を改正する条例  | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 19  | 埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 20  | 埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 21  | 毛呂山町・越生町・鳩山町障害程度区分判定等審査会の規約変更について  | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 22  | 平成24年度毛呂山町一般会計補正予算(第4号)  | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ×   | ○    | ○    | ×   | ○    | 議    | 可決   |
| 23  | 平成24年度毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)  | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 24  | 平成24年度毛呂山町水道事業会計補正予算(第2号)  | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 25  | 平成24年度毛呂山町介護保険特別会計補正予算(第2号)  | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 26  | 平成24年度毛呂山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 27  | 平成25年度毛呂山町一般会計予算   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×討   | ○    | ×討  | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 28  | 平成25年度毛呂山町国民健康保険特別会計予算   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×討   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 29  | 平成25年度毛呂山町水道事業会計予算   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×討   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 30  | 平成25年度毛呂山町農業集落排水事業特別会計予算   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 31  | 平成25年度毛呂山町介護保険特別会計予算   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×討   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 32  | 平成25年度毛呂山町後期高齢者医療特別会計予算  | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×討   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 33  | 武州長瀬駅自由通路及び橋上駅舎整備工事の施行に関する基本協定の一部を変更する協定の締結について                                    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×    | ○    | ○   | ○    | ○    | ×   | ○    | 議    | 可決   |
| 34  | 町道の路線の廃止について   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 35  | 町道の路線の認定について   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |
| 36  | 教育委員会委員の任命について   | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 同意   |
| 発議1 | 信頼のおける町政運営を求める決議の提出について  | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○   | ○    | 議    | 可決   |

# 常任委員会レポート

委員会付託となった平成25年度一般会計予算、特別会計予算、条例などの議案審査を行いました。

## 《生活福祉常任委員会》

平成25年度一般会計予算のうち、歳出の部で、民生費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、災害復旧費。特別会計の国民健康保険、水道事業、農業集落排水事業、介護保険、後期高齢者医療。条例の制定。協定の変更。町道の廃止、認定の審査を行いました。一般会計をはじめ特別会計予算などいずれも可決すべきものと決しました。



**問** 子ども医療費窓口払い廃止後、医療費はどの程度伸びているのか。

**答** 本町では26%の増加となっています。他自治体では3割から6割の増加となっているところがあります。

**問** 町立保育園3園から2園体制になるが、経費削減効果はあるのか。

**答** 総額で241万円の削減となります。また、2園体制による保育サービス低下を防ぐため、朝夕の時間外保育を30分ずつ延長しています。

## 《総務文教常任委員会》

平成25年度一般会計予算のうち、歳入全部、歳出の部で、議会費、総務費、消防費、教育費、公債費、諸支出金、予備費。条例の制定について慎重な審議を行いました。一般会計などいずれも可決するものと決しました。



**問** 都市計画税について、市街化区域内の整備に充てるのが本来の目的と思うが、調整区域の公共下水道整備等が進んでいる中で、負担金との公平性は平等か。

**答** 都市計画税は都市計画法に定めた事業に充てることとなっております。本町においては、下水道事業に充当しております。また、現在の下水道事業負担金と都市計画税を比べてみますと、整合性はとれていると思います。

**問** 町立小中学校将来構想検討委員会の狙いは。

**答** 小中学校の規模、適正配置等について総合的な検討を行ってゆく趣旨であります。

# いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

## 質問議員と質問事項

- 岡部 和雄議員** ①アベノミクスの毛呂山町への影響  
②町長の政治姿勢
- 千葉三津子議員** ①ジェネリック医薬品の取組み  
②給食アレルギー対策  
③選挙の投票率
- 長瀬 衛議員** ①都市計画道路川越坂戸毛呂山線の建設促進要望と企業誘致活動  
②体育施設指定管理者問題
- 小峰 明雄議員** ①教育・子育て環境の充実  
②人事管理  
③観光資源  
④施設の維持管理
- 荒木かおる議員** ①学校施設の防災  
②救急情報医療キット  
③AED設置場所
- 高橋 達夫議員** ①町政に対するアベノミクス効果は  
②公共下水道組合の溢水対策への町の姿勢は
- 佐藤 秀樹議員** ①今年度の主な事業  
②企業誘致の推進  
③学校教育向上に向けて  
④毛呂山環境整備  
⑤もろバスの運用
- 藤岡 健司議員** ①生活保護の切り下げによる影響  
②大気汚染  
③国の補正予算の活用  
④いじめ、不登校、体罰
- 下田 一甫議員** ①町の観光に対する取組み
- 弓田 茂樹議員** ①排水路整備事業  
②指定管理者  
③川角中学校
- 村田忠次郎議員** ①飯能寄居線バイパスの活用
- 岡野 勉議員** ①生活保護の現状と制度の充実  
②教育委員会の現状と課題、傍聴

※内容については、各人の原稿をもとに、質問順で掲載いたしました。質問順は抽選により決定されます。

## 町道の路線の廃止

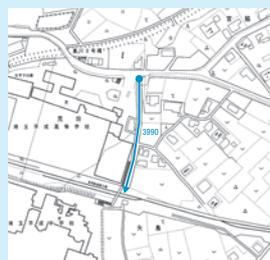
大字長瀬、葛貫地内



大字滝ノ入地内

## 町道の路線の認定

大字長瀬、葛貫地内



大字市場地内



4月より町直営の体育施設

## 体協の事件 未然に防げたのは町長だ

### 去年から報告は受けていた

岡部 和雄 議員

**問** アベノミクスの影響。武州長瀬駅北口周辺地区整備や小学校トイレ改修事業等の財源確保をする。今回の財政出動が公共事業中心の為早期に町内商工業の活性化に繋がることは難しいと思う。

**答** 物品の購入から公共事業全て町の事は町内業者に発注し、町内の景気回復を図るようあらゆる方法を検討するべきだ。  
**問** 経営診断の基準を改めたり、分離発注、下請け企業の地元業者の活用など行政としても今後調査研究をしていく。

**問** 各自治体で企業誘致が進んでいる。毛呂山町の特長にあった誘致活動を展開するべきだ。  
**答** 旭台地区へ果物の海外進出のプラント工業が来る予定ですが、農業系の企業で地元雇用のあるのか。  
**問** 町内の方々の雇用は未定。指定管理の事件について  
**答** 昨年から当該指定管理者から一業者への過重発注の報告を受けていた町長がその時に是正する様に指導しておけば今回の事件は未然に防げた。約40年町の体育行政に貢献してきた体協に対して事件の全容究明を早急

に求めるべきだ。議決した議会に対して謝罪と自らの厳しい反省を求める。  
**答** 1月の全協において経過説明をする。結果としては、体育協会から次期指定管理者を辞退する意を受け入れる。総合的な判断として妥当なものだ。去年の5月に前期の報告、町レクの頃に片寄った発注の話しを聞く。町の弁護士は私の責任はないと言う。4月より町直営にする。  
**問** 今事件中に後援会の町政報告会の開催は議会の信頼を失う。  
**答** 後援会の人と相談して決めたことだ。

## 期日前投票の宣誓書用紙を ホームページに早期記載を

### 実現に向けて努力する

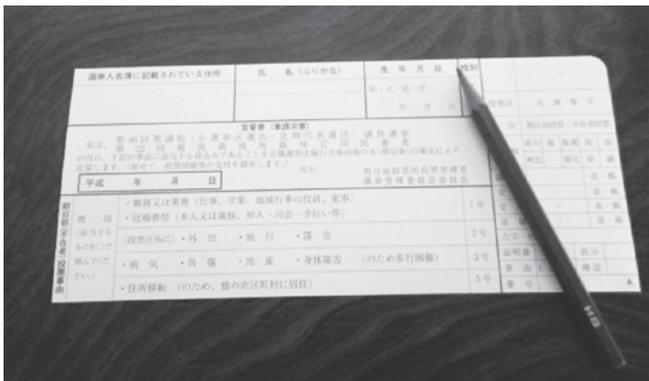
千葉 三津子 議員

**問** ジェネリック医薬品の取り組み。医師が処方してくれる薬は健康保険が適用されるので一割〜三割支払えば済むが服用が長くなれば家計に響く。薬の処方の際にジェネリック医薬品を選択できるが、町の取り組みは。国保加入者に保険証を送付

する際にジェネリック希望カードを添えてあり、窓口でも配布を行っている。町ホームページへの掲載も行っており、今後は広報への掲載も行う。  
**問** レセプト診療報酬明細書をもとに毛呂山町でも差額通知を行うべきと考えるが如何か。

**答** 平成24年度から作成が可能になったので町としても今後関係機関等の協議を経たうえで検討して参りたい。  
**問** 給食アレルギー対策  
**答** 府中市の小学校で給食を食べた児童が食物アレルギーに伴うアナフィラキシーショックの疑いで亡くなった問題を受け、給食のアレルギー対策が問われているが、町の取り組みを伺う。  
**答** 毎年四月に全児童生徒の保護者を対象に通知を行い、アレルギー疾患を有し、配慮・管理が必要な児童生徒の把握に努めている。

**問** 自己注射エビペンに対する認識又対応はどのようになっていくのか伺う。  
**答** エピペンの処方を受けている児童生徒がいる場合には教職全員が適切に対応が図れるよう支援して参りたい。  
**問** 投票率向上の取り組み  
**答** 期日前投票を行う人が増加傾向にあると聞くが、取組みの一つとしてホームページに宣誓書用紙を掲載し投票所に持参出来る方法又は、入場券の裏面に印刷する方法は。  
**答** ホームページに掲載の実現に向け努力する。



宣誓書をホームページに早期掲載を!



課題多い東部の企業誘致エリア〈市場地内〉

## アクセス道路と企業誘致！

進展せず、  
課題分析もできない状況！

長瀬 衛 議員

**問** 企業誘致にはアクセス道路整備が不可欠で川越坂戸毛呂山線の早期整備が最大の課題。1月の県当局への要望活動の成果は。また、企業誘致活動の現状と課題について

**答** 県の道路財源はピークの3割に縮小していることもあり、具体的な回答はなかった。地域経済の発展になくてはならない重要な路線なので引き続き全力で取り組む。企業進出では幾つか話があったが、進展しなかった。県の紹介なので明確な理由が確認できず、課題の分析もできない状況である。

**問** 指定管理制度の大きな意義は、直営時より経費削減とサービスの向上である。体育協会には指定管理者としての自覚、責任感がなくそもそも不適格であった。23年度以降、草刈業務等の驚愕的支出は異常であり、辞退願いは当然である。利用者数、利用料収入とも一度も直営時を上回っていない。

**答** 予算に基づいて発注が行われるべきで管理チェック体制が確立されておらず、組織として問題があった。

**問** シルバー人材Cは法で守られ、高齢者の就業機会確保等、福祉増進を図る為の組織であり、町も雇用機会の確保など責務を負っている。守るべき町長が草刈業務等をシルバー人材Cから外したことを知りながら黙認した姿勢は信じがたく、冷たい行政だ。23年度の収支報告に対して、協定書に規定されている監督責任を怠り、24年度さらに超過支出を助長し、結果的に町民に多大な損失を与えた責任は重い。

### 体育施設指定管理者問題！

## 石尊山を新たな観光資源に

### 関係機関等と協議し 活用方法等を研究

小峰 明雄 議員

**問** 今回で連続70回目的一般質問となりますが、私の政治的姿勢として教育環境の向上や子育て支援の重要性について一貫して提言を続けてまいりました。教育長の目指す毛呂山の教育は。

**答** 郷土愛に満ちた、活力ある子ども達を育成・児童生徒、保護者から信頼される教職員の育成・教室への空調設備設置工事等を計画的に整備に努めて参りたい。学校、家庭、地域が連携した教育の取り組みが、より充実するよう努力して参ります。

**問** 24年度教育費の内小学校費、中学校費の予算執行の成果は。

**答** 学力向上支援員の授業への参加で、児童生徒へのきめ細かな指導の充実が図られた。新体力テストでは県内で上位に位置するようになった。毛呂山小・川角小のトイレ改修工事、特別支援学級用空調設備設置工事等を予定通り進めることができた。

**問** 24年度の予算執行、子育て支援の成果は。

**答** こども医療費支給事業の窓口払いの廃止。新保育園建設事業が3月下旬で完成。4種混合ワクチンの予防接種は個別で対応。ヒブワクチン等の任意予防接種に全額助成を行った。



東京スカイツリーも眺めることができる石尊山



老朽化が進む学校施設

## 少子化・学校の老朽化に 対し今後の考えは

### 小中学校の将来構想の 検討委員会を立ち上げる

荒木 かおる 議員

**問** 学校施設は児童生徒の学習の場であるとともに災害時の町民の避難場所としても使用される。平成25年度予算での本町小中学校の非構造部材、窓ガラス飛散防止対策の取り組みは。

**答** 学校施設の非構造部材の耐震化ガイドブックを活用し、担当課及び各学校が連携を図り定期的な点検を行い、緊急性のあつるものについては随時改善をして参ります。  
**問** 国では平成24年度補正予算で、公立学校の老朽化対策や非

構造部材の耐震対策における予算として1884億円が計上され、事業計画の前倒しが期待される。国の補正を利用した本町での前倒しの事業計画は。  
**答** 24年度補正でトイレ改修と川中の大規模改修工事を前倒しして行う。窓ガラス飛散防止は時間的に余裕が無く、十分な設計が出来なかつた。今後は国の補正を見越した早期な設計をして参ります。  
**問** コンクリートの耐用年数は50年と言われるが、今後の少子化に供う児童生徒の減少、学校老朽化に対する町のお考えは。

**答** 学校の果たす役割を総合的に検討する観点から、来年度、「(仮称)毛呂山町小中学校の将来構想の検討委員会」を立ち上げる予定。中長期的な問題を含め、広く町民の方から意見を伺い論議を進めて参りたい。  
**問** 災害時の停電に備え、小中学校には自家発電設備はあるか。  
**答** 現在は未設置。東日本大震災では自家発電装置が整備されておらず、避難運営に支障があつた。そのような状況に鑑み、来年度作成予定の「避難所運営マニュアル」の中で検討を加えて参ります。

## 本町におけるアベノミクス 効果は期待できるか

### 国の大型補正予算による 町への財政的メリットは大きい

高橋 達夫 議員

**問** 昨年末安倍政権が誕生し、アベノミクスという3本の矢によるデフレ脱却政策のアナウスイツ効果で、急激に円安が進み、景気回復の兆しもあると伝えられている。町にはそのようなアベノミクス効果は本年度期待できるのか。

**答** 国の大型補正予算により町にとつて財政的メリットは大きい。地域経済の発展や回復といった実態的な経済効果については見えてない状況である。  
**問** 国は平成12年度補正予算と13年度当初予算の15ヵ月予算とより公共事業を大幅に増やすと

いつているが、町が施行する事業はどのようなものか。  
**答** 町が予定している事業は武州長瀬駅北口事業、小学校トイレ改修事業、福祉会館耐震補強工事設計委託事業、橋梁長寿命化修繕計画策定委託事業路面性状調査委託事業である。  
**問** そのような公共事業の大幅増による町への経済的効果は。  
**答** 入札の結果、町の業者が請負えば本町にも大きな経済的効果があると考えられる。  
**問** 建設業だけでなく、町の商工農業にも期待される経済的効果はあるのか。

**答** 今度の経済対策は公共事業が中心になつているので町の商工農業に期待される経済効果は少ないと予想される。  
**公共下水道組合の溢水事故対策  
に取り組む町の姿勢は**  
**問** 平成18年に発生した公共下水道組合溢水事故の対策は手をつけられていない。その原因は。  
**答** ニュータウン内の下水管の更正等の費用負担について三町の協議が整つてないためである。  
**問** 鳩山町には組合との協定書第6条の遵守をお願いすべきだ。  
**答** 今後町負担については協定書の通り鳩山町と交渉して行く。



本年度の補正予算で行われる福祉会館耐震設計工事



もっと利便性を高めよう!

## もろバスは利用者の立場に立ち協議を!!

交通弱者の方を優先に検討致します

佐藤 秀樹 議員

### 今年度の主な事業

**問** 広報もろやま1月号に今年の主な事業4項目が記載されていたが、具体的な内容は。

**答** 「道路整備事業」都市計画道路「川越坂戸毛呂山線」は、地元県議や

町議会議員の協力を賜りながら一日も早い事業着手に向けてさらに積極的に根強く要望活動を実施して参ります。また日化団地北側の踏切設計に向けて東武鉄道に協議書を提出致します。

**問** 川角駅周辺整備については、3大学1高校とそして地域の方

々と考え方を一つにして環境整備が整えば、もう一度学園都市を作る事も可能と思う。その調整・推進役が行政と思うが。

**答** 調整し、将来あるべき姿、方向性を出すことが、町の役割であり、使命であると思えます。

**問** 学校教育向上に向けて

**問** 長期欠席生徒が増加している原因として子供達一人一人の悩みを受け入れる環境が重要と思うが如何か。

**答** 有効な手段と考えております。今後検討してまいります。

**答** 不登校対策相談員等の人的配置による支援等を行っており、解消に努めております。

**問** スチューデントインターン

原因と対策を伺います。

**答** いじめの実態把握として、町内全小・中学校の児童生徒及び保護者対象に、アンケート調査を実施するとともに、教職員は授業での個々の児童生徒の観察や休み時間での子ども達とのふれあい、生活記録ノートなど様々な場面をとらえて、小さな変化を見逃さず、早期発見、早期対応に努め、組織的に対応している。また、各中学校へ相談員、教育センターに専任相談員を配置し、児童生徒及び保護者の電話や来所の相談に対応できるようにしております。

## 国の補正予算の中に点検や修繕に補助金を設けていくとあるが

### 橋梁長寿命化修繕計画策定 町道の路面性状調査など補正に計上

藤岡 健司 議員

**問** 国の補正予算案に自治体が管理する道路を対象に、点検や修繕に補助金を設けていくとありました。これをどうするのか。また、そのほかに補助金等はありませんか。

**答** 橋梁長寿命化修繕計画に伴う橋梁点検並びに町内全般の主要町道を対象に路面性状調査や

ウイズもろやま(福祉会館)の耐震補強工事設計業務委託を補正予算に計上した。

**問** 生活保護の切り下げによる影響について、町の見解を伺います。

**答** 長引く不況や非正規雇用の増大などによる雇用状況の不安定は、生活保護受給者の増加に

つながっており、最近では、稼働能力のある若い年代の相談や申請も増加している。このような状況の中、実施機関である県の福祉事務所では、自立に向けての就労支援を進めておりますが、就労支援員の不足や安定した雇用先の確保が難しいことから、長期にわたり生活保護を受給している者も少なくありません。

**問** いじめ、不登校、体罰について

いじめを受けず、差別されず、地域、学校で仲良く集団生活ができることが一番です。いじめや不登校があります。

**問** 地域公共交通について住民の意見を把握するため、アンケートを実施するが全住民の意見が届くように実施してほしいが、具体的にどの様に実施するのか。

**答** 交通弱者の方を支援する事が目的であるので、声が届く様努力致します。



橋や町道を調査します



文字がわからない道標

## 観光に対する取り組み

### 観光計画指針により進める

下田 一甫 議員

町の観光計画が平成24年3月に策定された。町の観光で年間を通して売りに物に出来るのは何と言っても緑豊かな自然と考えられ受入れ体制如何により重要な観光資源として定着するものと考えら

れる。取り組み姿勢について問う。

#### 山林内の道標

問 昨今山林内には有効な道標は殆ど無く、あっても記載文字などは判読すら難しい状況と腐蝕して倒れ徒有り状態のもの等道標の問題は多々ある。どう取り組むか。

答 実際に山に入り細部調査すると共に意見を聞きながら標識等の関係をチェックし、秋口頃から順次付けたい。

#### ハイキング道の安全対策

問 ハイキングには危険な場所もあるが安全に通行出来る取組みは。

答 ロープの設置、安全誘導を図るための表記を若干したが引き続き注視していく。

#### トイレ対策

問 観光条件にトイレは必須条件と思うがその取組みは。

答 用地、水道施設、管理等を考慮し、研究、検討する。

#### 四季彩の丘公園管理

問 公園内遊歩道に一部崩落箇所と四阿に損傷等があるが、観光資源の徒有り状況のこの公園をどう考えているのか。

答 適宜必要な修繕等を行ない更なる維持管理に努める。

#### 自然の活用

問 山林内には自然水の取水可能な所もあるが観光資源として活用出来ないか。

答 水質等の問題を踏まえ検討。

問 武州長瀬駅前の町の案内図が風化し何か分からないが。

答 25年度予算で修繕することになっている。

## 「空発注」等の報告はあったのか？

そのような報告はありません

弓田 茂樹 議員

問 現在、生活環境整備として下水道整備が着々と進んでいるが、未だ蓋のない大型排水路の清掃方法及び、環境整備に向けた今後の対処の考えは。

答 現在、団地以外も含め、地域活動のなかで清掃活動を行って頂いているところです。地域

の要望を受け、地域対応が困難であると判断した場合には、その都度、町対応で処理していきたいと思えます。

問 一般社団法人毛呂山町体育協会の予算執行問題が新聞各紙に取り上げられていたが、協会の内部調査報告をご覧になりど

のような考えをもたれたのか。

答 過発注となった平成24年度のその他業務委託について、「発注された事業は、すべて完了している」との報告がされてございますが、このような事態となり残念に思っております。

#### いわゆる空発注や業者からの見返り等の報告はあったのか

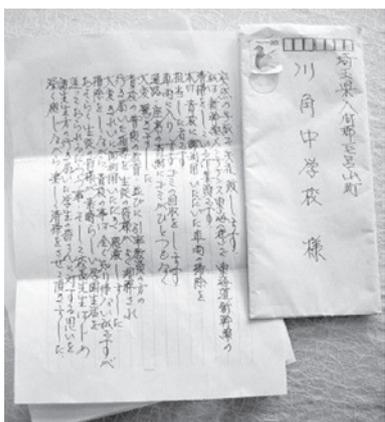
答 そういった報告はございませんでした。

#### 今、川角中学校の行事である修学旅行の新幹線内のごみと

して、新聞、テレビ報道各社に大きく取り上げられているが、事実経過を伺います。

答 川角中学校が利用した新幹線車両の清掃担当者より「ごみが一つもなく、大変きれいに利用していただき、感激しました」という手紙をいただきました。この当たり前の行動が全国に

明るいニュースとして報道されました。この結果、現在、生徒たちは、自分達の行った行動が全国の方に認められたということに、自信と誇りをもって学校生活を送っている。今後も、次代を担う活力のある子供達の育成に努めてまいります。



川角中学校の行動に全国が感動!



大発展の可能性を秘めたバイパス道路

## バイパスの活用から町の発展を

南部は町の玄関  
いい町と感じるようにしたい

村田 忠次郎 議員

新飯能寄居線バイパスが完成して一年余が経過し、一日に一万四千台もの車両が通過する。このバイパスを活用する事が町民、土地提供者、埼玉県の期待に応える事と思えます。

**問** 南部地区の発展に向けて、町の考えを伺います。  
**答** 具体的には、活性化エリアを設定し、産業系の立地を可能にした区域指定により、有効な土地利用を推進しています。  
**問** 町の発展の為に、税収増や、雇用創出を願うが、町長は

どんな企業の誘致をお考えか。  
**答** 南部は、日高市方面から毛呂山町に入る玄関口です。「いい町だなあ」と感じるような企業を誘致したい。物流系だけでは足りないと思います。これから町民と意思疎通を図りながら進めて行きたいと思っています。  
**問** 南部の企業誘致予定地の内容変更について伺います。  
**答** 平成21年の区域指定当初は「工業施設のみ」であり、その後、企業の進出形態は複合形態が多くなった。埼玉県と同様に毛呂山町でも「流通及び工業」に変更しました。

**問** 総合振興計画にある「商業」は生きていますか。  
**答** 構想にはありますので、商業施設の誘致も可能です。なお23年度より、指定区域の変更権限は町に委譲され、町長が権限を持っています。  
**問** 新飯能寄居線バイパスから観光地、総合公園への道路接続計画はありますか。  
**答** バイパスから観光地や総合公園へ直接アクセスできる道路整備は必要と認識。指摘の接続計画は次年度から予定している道路計画策定の中で、整備時期や方法を精査検討します。

## なぜ！教育委員会の「傍聴」を認めなかったのか！

「傍聴」を新規則に  
明確化していく

岡野 勉 議員

**問** 本町の教育委員会は「閉鎖的でなく、顔の見える教育委員会」であってほしい。また、これが町民の願いではないだろうか。毎月の教育委員会の開催はどう町民に知らせているか。  
**答** 定例会・臨時会とも会議開催日3日前に町の掲示場（正面

玄関前のケース）に、その旨を告示している。  
**問** 開催日程を知るには役場に來るか、教育委員会に問い合わせるしかない。非常に不便であり、不合理だ。定例教育委員会の開催を毎月の「もろやま広報」にあるいはホームページに掲載で

きないか。  
**答** 開かれた教育委員会にすることが大事だと思う。できるだけ会議を公開し、告示も分かりやすくするため、充分に検討していきたい。  
**なぜ、傍聴を許可しなかったのか**  
**問** 今年2月15日の定例教育委員会は、なぜ傍聴が認められなかったのか。また、議案に対して傍聴がきわめて制限された。  
**答** 人事案件が含まれていたこともあり、慎重に対応させていたいただきました。  
**問** 私は「傍聴」が当町の信頼ある町づくり、民主主義のバロ

メーターとして重要だから質問している。  
課長、副課長とも「傍聴できない」理由としては、「傍聴席が無い」との答弁であった。今までは傍聴の申し出があった場合どうしてきたのか、疑問を感じてしまう。  
**答** 今回の対応に関しては充分反省している。なお、来年度4月1日から新しい「教育委員会規則」が施行されるので、今回の様な事が無いよう充分対応したい。



役場玄関にある（掲示場）「定例教育委員会」告示！  
「これ何？ 非常に分かりにくい！」

## 表彰

平成24年度  
埼玉県町村議会議長会

自治功労者

(議長として在職3年以上)

堀江 快治 氏

毛呂山町岩井西

昭和20年8月生



## 人事

教育委員

(新任)

中井 達夫 氏

毛呂山町前久保南

昭和19年8月生

## 全員協議会

【1月31日議題】

1. 毛呂山町総合公園及び毛呂山町体育施設の管理業務について
2. その他

【2月14日議題】

1. 毛呂山町総合公園及び毛呂山町体育施設の管理業務について

【2月25日議題】

1. 毛呂山町指定地域密着型サービス事業者等の指定期に関する基準を定める条例について
2. 毛呂山町が管理する町道の構造等の基準を定める条例について
3. 毛呂山町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例について
4. 毛呂山町武州長瀬駅前

## 議会の動き

- 1月20日 第79号議会だより発行  
23日 広域静苑組合議会定例会  
31日 全員協議会  
2月 7日 坂戸地区衛生組合議会定例会  
8日 西入間広域消防組合議会定例会  
13日 入間郡町村議会議長会  
(越生町役場)  
14日 全員協議会  
15日 埼玉県町村議会議長会正副議長及び事務局長合同研修会  
(県民健康センター)  
18日 埼玉西部環境保全組合議会定例会  
20日 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合議会定例会  
25日 議会運営委員会・全員協議会  
3月 1日 埼玉県町村議会議長会定期総会及び自治功労者表彰式  
(県民健康センター)  
4日  
(第1回(3月)定例会)  
21日  
7日 全員協議会  
12日 } 総務文教常任委員会  
13日 } 生活福祉常任委員会  
14日 }
- 次回定例会は6月です。

## 3月定例会傍聴者数

| 本会議日     | 傍聴者数(人) |
|----------|---------|
| 3月 4日(月) | 53      |
| 3月 5日(火) | 23      |
| 3月 6日(水) | 17      |
| 3月 7日(木) | 3       |
| 3月 8日(金) | 0       |
| 3月21日(木) | 2       |

## 傍聴席

| 議会事務局人事       |       |
|---------------|-------|
| 異動 歴史民俗資料館副館長 | 細野 忠  |
| 異動 住民課主任      | 田中 永子 |
| 新任 議会副局長      | 横田 光明 |
| 新任 庶務・議事係長    | 塩野 広子 |

コミュニティ広場条例について

【3月7日議題】

1. 平成24年度毛呂山町一般会計補正予算(第4号)の概要について

## あとがき



議会だより80号は、五月の風がかかる頃に、町民みなさま方のお手元に届くことになりました。3月の定例議会は厳しい冬の寒さが残る3月4日から始まり、春の訪れを実感できる3月21日に終了しました。季節が移り、新緑が目に見え、鮮やかです。また、家々の花壇も花ざかりです。今回の議会だよりは、議案が多数のため通常より2ページ多い紙面となりました。写真やイラストを使い、親しみやすさにかけていきます。今後ともより良い議会だよりにするため編集委員一同がんばっていきますので、よろしくお願い申し上げます。

(藤岡健司)

## 編集委員

- 委員長 藤岡 健司  
副委員長 岡野 勉  
委員 弓田 茂樹  
佐藤 秀樹  
荒木かおる  
村田忠次郎  
アドバイザー  
(議長) 堀江 快治